



第33回読書感想画 中央コンクール指定図書に 「自分の世界を作り上げて」

児童文学作家
芝 壽美さん(則之内西)
Sumi Shiba

同書は第54回夏休みの本（主催：(公社)全国
学校図書館協議会）にも選定されています。

キラリ東温この人なう No.81

輝く人にインタビュー

「佐和みずえ」のペンネームで活動する芝壽美さん（66）。大分市在住の妹と25歳から共同で作家活動を続ける。「小学生の頃から空想が大好きでした。妹と交互に物語を書き続けていました」。漫画の原作者からデビューしたが、年齢が上がるに連れてスランプを味わうこととなる。「子どもたちの気持ちが変わらなくなり、物語が書けなくなりました。苦しかった時期を救ってくれたのは、くすのき児童クラブの仕事。10年間ほど勤めたでしょうか。ちょうど妹も小学校の図書館司書になっていて、子どもたちのあどけない笑顔に癒されました」。以来、絵本を含めて数多くの作品を手がけ、本作「江戸の空見師嵐太郎」は江戸時代の天才気象予報士嵐太郎が、黒船再来航の日を予測せよとの奉行所からのお役目に挑む幕末フィクション。「嵐太郎のようにダイナミックに想像を膨らませて、自由な絵を描いてほしい。本を読めば、自分の世界を作り上げることが出来ます。苦しいことがあったら、少しでも逃げ出せる世界が読書には広がっています」

編集後記

中高生の活躍が光った8月。9月号のタイミングで紹介できなかった皆さんは10月号で取材予定です。他にも耳より情報お待ちしています！木工ノニネさんのポットスタンド。立体的に撮るのが難しいと伝えられ、楽しくも緊張感のある撮影でした(笑) (小出)

夏休み中の子どもたちと沢山触れ合った今年の夏。こども館のイベントは親子連れで盛り上がっていました。大きなイベントができません。今年の夏を全力で楽しむ子どもたちの笑顔を取材できてよかったです。(和田)

目次 Contents

- 02_特集 夏の系譜/08_スイッチとうおん/10_スイッチとうおん特別版 ソノチ/12_子育てガイド/14_ふれあい広場/18_CREATOR'S FILE/20_情報BOX/25_山瀬理恵子のアス飯/26_暮らしのカレンダー/28_キラリ東温この人なう

